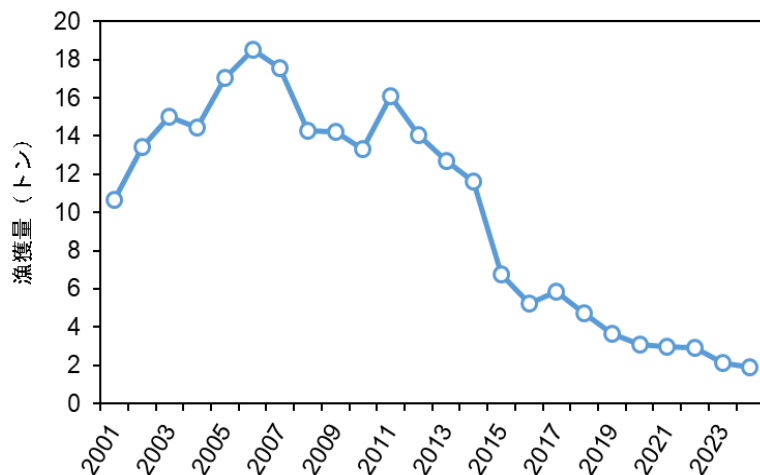


あわび類

令和7年1月

資源の動向 「低位・減少」



アワビ類の漁獲量の年変化
(県内主要6市場での漁獲データを集計)

あわび類(マダカアワビ・メガイアワビ・クロアワビ)の漁獲量は、1970年代前半では70トン前後で推移していたが、その後は減少傾向にある。直近5年間の漁獲量は、磯やけ(磯の海藻群落が無くなる現象)の影響による餌不足で、5トン未満の過去最低水準まで減少し、「低位・減少」と判断した。

対象漁業

○裸もぐり漁業

○覗突き(みづき)漁業



生物学的特性

○分布: 房総半島以南の沿岸の岩礁域

○移動: 着底後は大きな移動はしない

○成長: 生後4~5年で漁獲サイズ

(殻長11cm以上)

○産卵期: 11~1月

